

主催：(一財)岡山セラミックス技術振興財団

共催：日本セラミックス協会中国四国支部、耐火物技術協会中国四国支部、富士高周波工業株式会社、株式会社マルトー、エバーロイ商事株式会社、株式会社 新興製作所、株式会社 放電精密加工研究所

第1回 加工技術セミナー

製造プロセス研究会の一環として、国内有数の優れた加工技術を有する企業から自社技術を紹介してもらい耐火物関連産業において自社で行っている最終仕上げ加工や測定用の試験体の作製などを受託可能とする新産業ネットワーク構築をめざすことを目的として、セミナーを次のとおり開催します。

関係各位多数のご参加がいただけますようご案内します。

日時

平成30年11月 9日(金) 13:00~16:30

会場

岡山セラミックスセンター セミナー室
(備前市西片上 1406 番地 18)

定員

50名

受講料

無料

申込方法

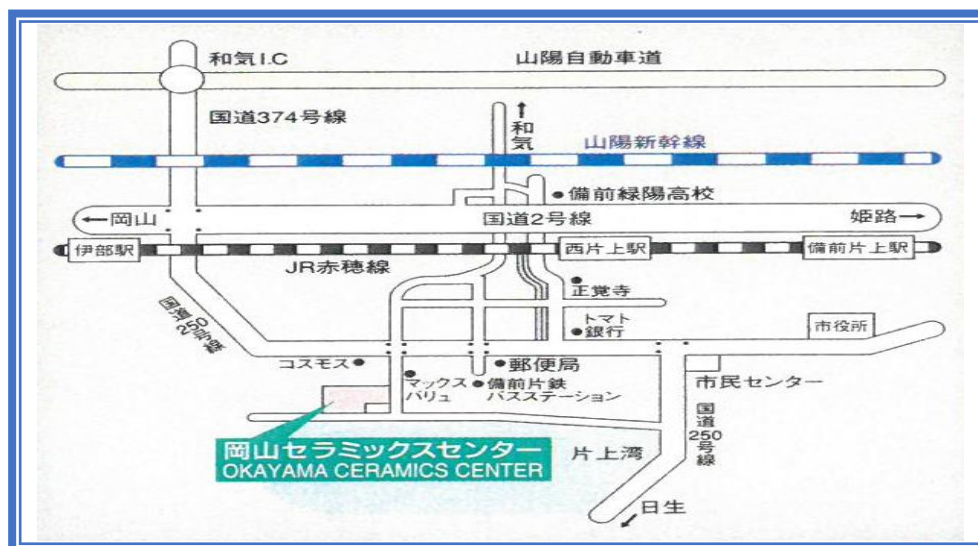
別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールにてご送信ください。
(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：川端(かわばた)
TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227
Email: erazoku@optic.or.jp

申込〆切

平成30年11月2日(金)

アクセス

JR岡山駅から約30km
JR赤穂線で45分 西片上駅下車徒歩約8分
車で約1時間



プログラム

時 間	項目／概要
13:00-13:02	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉鷹 啓
13:02-13:32	<p>『レーザクラディング技術のご紹介』 富士高周波工業株式会社 代表取締役 <small>ごとうみつひろ</small> 後藤 光 宏</p> <p>【概要】 レーザクラディング技術について、なぜ熱処理業を本業としている弊社が取り組んでいるのか？他の肉盛り技術と比べて、どのような特徴があるのか？など、実例を交えてご紹介します。</p>
13:32-14:32	<p>『グライディング・トポグラフィーによる内部構造検査技術』 株式会社マルトー 営業部長 <small>いし い たけ し</small> 石 井 毅 志</p> <p>【概要】 研削加工を利用した、内部構造検査技術についてご紹介します。CT等、非破壊による内部構造検査の弱点を克服し、破壊検査ならではの新しい内部構造検査技術について紹介いたします。</p>
14:32-14:45	休憩
14:45-15:15	<p>『超硬合金の基礎と加工技術について』 エバーロイ商事株式会社 主任 <small>こ ばた しん ご</small> 小 畑 慎 吾</p> <p>【概要】 超硬合金の基礎とその加工技術として、超硬合金の特性と製造法や超硬合金の精密加工方法についてご紹介します。</p>
15:15-15:30	休憩
15:30-16:00	<p>『固定砥粒ワイヤーによるマルチスライス加工技術の紹介』 株式会社 新興製作所 統括部 部長 <small>い で たい すけ</small> 井 手 大 介</p> <p>【概要】 ダイヤモンド粒子をピアノ線に金属めっき(電着)や樹脂(レジン)で固着させた『固定砥粒ワイヤー』によるマルチスライス加工技術をご紹介します。GC 砥粒のスラリーをピアノ線にかけながらスライス加工する『遊離砥粒ワイヤー』との違いや固定砥粒ワイヤーの中でも電着とレジンの違いを中心にご紹介します。</p>
16:00-16:30	<p>『放電加工と特殊表面処理技術の紹介』 株式会社 放電精密加工研究所 原動機事業部 原動機生技・生管グループ グループリーダー <small>たか ざわ まさ ゆき</small> 高 沢 祐 之</p> <p>【概要】 ガスタービンに使用される耐熱合金への加工技術として難削材の加工を可能とする放電加工と様々な特性を付与することができる特殊表面処理技術について御紹介します。</p>
16:30	閉会

第 1 回 加工技術セミナー 参加申込書

平成 年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

〒
住 所

会社名

申込者氏名

TEL
E-mail

FAX

以下のとおり参加申し込みます。

参加者氏名

氏 名	所属、役職	備考

講義の中でお聞きになりたいこと、質問事項などを講師へ事前に伝達いたします。

質問したい企業名	質問事項